

## 関係者評価の結果について

学校法人 北邦学園  
認定こども園  
桜台いちい幼稚園・保育園

平成30年度に実施した認定こども園桜台いちい認定こども園の自己評価の結果についての関係者評価の概要は、次のとおりです。

### 1 本園の教育保育目標

- ◎思いやりのある子
- ◎丈夫で明るい子
- ◎想像力の豊かな子
- ◎やる気のある子

### 『評価』の区分

- A：成果を上げている。
- B：ある程度成果を上げている。
- C：もう少し努力が必要である。
- D：改善が必要である。

### 2 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ① 乳児保育への理解と異年齢交流
- ② 職員間の協力体制の強化
- ③ 保育環境の見直しと整備工夫
- ④ 保護者理解と迅速な対応

3 評価項目の達成及び取組み状況

○…良い ●…課題 ☆…要望

評価項目	達成及び取組み状況	関係者評価	
		評価	評価委員の意見等
<p>「教育保育の計画性」について</p> <p>自己評価 『 A 』</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>主任を中心として、立案し進めていったことで園全体として見通しを持ち、実践することが出来た。</li> <li>今年度は、いちいの保育や教育保育課程・指導計画を活用しながら保育を行うことができた。</li> <li>昨年度あげていた環境を生かした保育については、まだ保育教諭自身が活かしきれていない様子も見られるため、引き続き取り組んでいきたい。</li> <li>保育の準備に、多くの時間を費やしているものの、効率の良い作業の進め方などを工夫し職員の作業時間も有効に活用できていた。</li> </ul>	A	<p>○教育・保育課程の充実はとてもすばらしいと感じます。</p> <p>○参観日などを見た時に担任の先生それぞれがいちいの保育を意識して教育・保育をしていることを感じました。今後も四季折々の中でしか体感出来ない遊びを深めてほしいです。</p> <p>○お便りの説明により、毎月の保育計画やねらいを細かく記載してくれたことで、納得し安心して預けることができた。</p> <p>☆保育準備に多くの時間を要し、大変と思いますが、効率良く進めプライベートな時間も大切にしてください。</p> <p>●環境を活かした保育については、地域や保護者の方の協力を仰ぐことで進めやすくなると思います。</p>
<p>「教育保育のあり方、幼児への対応」について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教育保育課程や週案の中で、ねらいを意識していちいの保育を一人ひとりが意識して取り組むことは出来たと感じた。</li> <li>安全面の配慮では、毎日の打ち合わせの中で、危険な場所や気付いたことなどを伝え合い、また紙面でもヒヤリハットや事故報告書を記載することは行っていたが、その後の確認はあまり出来ていなかったため次年度へ活かしたい。</li> </ul>	B	<p>○進級時、クラスに置いてある遊具が変わったことで、わが子が成長したことを改めて感じ、そのような細かい配慮が良かった。</p> <p>○先生達が、子ども達の遊び方を見て、もっと発展させられるよう、さりげない援助を行っていたことが嬉しかった。また、計画を練る中で深く考えてくれたことを嬉しく思い、先生方の意識の高さを感じました。</p> <p>☆日々色々なことが起こり、安全面での配慮は、特に大変かと思いますが、今後も安全な園生活を送</p>

<p>自己評価 『 B 』</p>			<p>れるようお願いします。</p> <p>●園外での自由遊びの時、先生達の視界に入らない所で遊んでいる子どもの様子をみて心配になることがあったので、配慮をお願いします。</p>
<p>「保育者としての資質と能力」について</p> <p>自己評価 『 A 』</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>一人ひとりの意識の高まりや努力する様子は感じられた。そのため、この状態を維持できるよう様々な研鑽は積み、より向上心を保てるよう努力をしていきたい。</li> <li>保育者としての資質や能力をより、高められるよう園運営を行う</li> </ul>	<p>A</p>	<p>○日々の研鑽や研修が充実しているからこそ、向上心が保たれていると感じました。</p> <p>○一つのお願ひ相談をすると、+αで配慮し、援助をしてくれたり、伝えてくれる先生が多いと思いました。子どものことを理解してくれていると感じ、安心と共に資質の高さも感じました。</p>
<p>「保護者への対応」について</p> <p>自己評価 『 C 』</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お手紙やお知らせなどに訂正や誤りが度々見られた。また、保護者の方に理解していただけるよう、作成に努めたが幼稚園・保育園としてそれぞれの保護者に対して情報発信の仕方や配慮・工夫が十分ではなかったと課題が残る。</li> <li>日々の保護者の方に対し、全職員が丁寧に接することに意識して十分努めた。しかし、不十分な事例もいくつかあり園としての課題が感じられた。</li> <li>上記2点については、大きな反省となり管理職としての意識、職員としての意識を今いちど改め、今後の課題として、努力していく必要がある。</li> <li>保護者の方に記載していただいたアンケートの御意見を率直に受け止め、より開かれた園作りに努める。</li> </ul>	<p>C</p>	<p>○日々の出来事の報告はお迎え時や電話で細かく説明があり安心出来た。また、先生達の挨拶も素敵だった。</p> <p>☆保護者のニーズや要望は年々多様化してきており、対応もなかなか難しいと思います。保護者の力を借りて同じ目標をもち、連携の必要性を呼び掛けていくとよりいいと思います。</p> <p>☆色々な価値観や考え方が保護者の方にはあると思います。全ての保護者が理解するのは大変難しく困難かと思いますが、これからも様々な意見を聞きながら頑張ってください。</p> <p>●お便りで理解できないことが何度かありました。また、お便りと書いてあることの対応が異なることもあり戸惑いました。</p> <p>☆園便りなど、共通の物は家庭数でもいいです。</p>

<p>「地域の自然や社会との関わり」について</p> <p>自己評価 『 B 』</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・例年実施している、厚別西小学校との関わりについては、毎年、実りある良い交流をさせていただいている。年長になるとこの交流に期待し、年長としての頼もしい姿も見られるため今後もこの様な連携を密に進めていきたい。</li> <li>・行事や日々の活動に追われ、地域の方との交流機会をあまり持てなかったため、今後はより地域を知るための努力を行う。</li> </ul>	<p>B</p>	<p>○小学校としても、大変有意義な活動をさせていただきました。</p> <p>☆厚西小との関り、いちいの村での活動や川遊び・秋の遠足やスノーフェスタなどはとても良いことなので、これからも続けてほしいです。</p> <p>☆今後は高齢者施設や地域の方との交流もあるといいと思います。</p>
<p>「研修と研究について」</p> <p>自己評価 『 A 』</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修に関しては、学園独自で行っている主任研修・新人研修・中堅研修などの他に、札私幼や私保連の研修を自ら希望し、多くの職員が参加できたことは、評価できる。</li> <li>・研究に関しては、自園で行っている研究保育を通して、一人ひとりが子どもの姿を見つめ直し、保育への意欲、自身への向上心へと繋がり大きな学びになったと感じる。</li> </ul>	<p>A</p>	<p>○委員会に参加し、職員の方が様々な研修を積極的に受けていることを知りました。学んだことを現場で実践し、より素晴らしい先生達の姿を見れることを期待します。</p> <p>○先生たちの保育への向上心と研究心がすばらしいと思います。</p>

4 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果	関係者評価	
	評価	評価委員の意見等
<p>① 乳児保育への理解と異年齢交流</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認定こども園になって3年経ち、職員全体での乳児保育への理解は深まってきたように感じる。</li> <li>・しかし、交流という部分では機会を見つけてお散歩や自由遊びでの交流は持てても、定期的な実施までには至らなかったため、主任を中心として職員間での話し合いの場を設け実施していくよう努める。</li> </ul>	<p>A</p>	<p>○異年齢交流での安全面は、配慮をしっかりと行えば、子ども達にとっても良い影響を与え、思いやりの心を作る機会になると思います。</p> <p>○迎えに行った時に、園長先生や主任の先生が入ってくれていることにとても安心感が持てます。また、園全体で子ども達の様子や保育の在り方を把握していると感じました。</p>

<p>② 職員間の協力体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大きな行事や活動内容に応じて、時間調整を行い全職員での意思疎通・協力体制を整えた。また、安定した職員環境のため、細かな「報・連・相」は行っていたと感じる。</li> <li>・しかし、その安心した気持ちの緩みから大きなケガや事故に繋がらないよう、日々職員が高い意識をもち職務に励むよう、今後も努めていきたい。</li> </ul>	<p>A</p>	<p>○職員数も多く、勤務形態も違う中で、全員が揃っての連絡伝達が難しい中でも、十分連携はとれていたと感じた。</p> <p>☆保育をする中で、ヒヤリハットを意識・対応することで、大きな事故をこれからも未然に防いでほしい</p> <p>○先生方の連携がとれていたからこそ、子ども達は、日々安心した中で楽しく園生活を送っていたと感じた。</p> <p>☆信じ合う中で、“きっと”や“だろう”が増えることなく、園全体でこれからも子ども達を見てほしいです</p>
<p>③ 保育環境の見直しと整備工夫</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・少しずつではあるが、1階・2階の遊具や絵本コーナーなど子どもたちが喜ぶよう</li> <li>・園外の環境整備は行った。しかし、まだまだ不十分な箇所もあるため今後も継続して創意工夫に努めたい。</li> </ul>	<p>B</p>	<p>○新しい園舎になってから毎年、色々と環境が変化していくので楽しみです。</p> <p>○2階の遊具では、子ども達が喜んで遊んでいる姿を見られて、楽しい場が増えたことを嬉しく思います。</p> <p>☆園外整備で外遊びに影響がでないよう配慮してほしい。</p> <p>☆先生から絵本の良さをもっと伝えてほしいと感じた。</p>
<p>④ 保護者理解と迅速な対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の方の様々な思いや言葉に対して、細やかな配慮や迅速な対応を心掛けた。しかし、保護者一人ひとりの立場に立った考え方や話の伝え方にまで、しっかりと寄り添うことが足りない様子も感じられた。今後、園としてさらに深く考え対応を強化できるよう努めたい。</li> <li>・昨年度の課題であった、保護者参加の企画（ファザーズデイ・マザーズデイ）は多くの方に参加していただき好評であったと同時に園の教育や保育を知ってもらい良い機会へと繋がったように感じた。来年度も、より興味を持ってもらえるような企画として創意工夫し進めていきたい。</li> </ul>	<p>C</p>	<p>○数多くの様々な保護者の方がいる中で、それぞれに合った対応をするということは本当に大変な事だと思います。その中でもいつも丁寧に対応していただき感謝いたします。</p> <p>○保護者とのコミュニケーションはとても難しく大変だと思います。子どもが低年齢化するほど、保護者の不安は大きいと感じるので、先生達の日々の笑顔と優しさ</p>

	<p>で自信を持って頑張ってもらいたいです。</p> <p>●マザーズディに参加してみたかったのですが、叶わず残念でした。他のお子さんが〇〇ちゃんのママと遊んだと嬉しそうな声も聞かれたので、今後も是非続けて欲しいです。ファザーズディは平日だと難しいのかなと思いました。</p>
--	--

5 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法	関係者評価	
		評価	評価委員の意見等
① 異年齢交流と育ちの理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度毎に作成している、いちいの保育の中に異年齢交流が持てる保育を考え実施していく</li> <li>・異年齢で関わる際の、育ちや保育援助の違いを理解できるような会議の場を設けたり、研修に参加できるよう促す。</li> </ul>	A	<p>☆集団だからこそできる交流だと思うので、頑張ってもらって保育に取り入れてほしい。</p> <p>☆異年齢交流の中で、多様な人間関係を築けるようになっていたり、思いやりの心が育まれたり、自信に繋がったりとぐんと子どもが成長出来ることも多くあるので、是非、たくさんの交流を設けてほしいです。</p>
② 子育て支援の工夫	<ul style="list-style-type: none"> <li>・未就園児クラスの保育の充実と開催時間の変更に伴い、より様々な方にいちいの保育に興味を持っていただけるよう工夫する。</li> </ul>	A	<p>○開催時間の変更など、色々と工夫されている様子が分り、とても良いと思います。</p> <p>○ブログでの生き生きとした子どもたちの表情が良く、園での様子も分かり自分もその場にいるかのように様子が伝わってくるのが楽しい。これからも頻繁に更新をしてほしいです。</p>

<p>③ 行事内容の精選</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行事のための会議や準備に時間を費やし、職員への業部負担や退勤時間の遅滞が多々あるため、内容を密にして子どもたちが十分に楽しめるような企画内容を検討する。</li> </ul>	<p>B</p>	<p>○朝早くから夜遅くまで、いつも保育を考えていただき感謝いたします。先生方の気力・体力も満たされてこそ子ども達も笑顔で過ごせると思います。</p> <p>☆今までの内容を選定し、先生方の業務体制を見直すことは良いと思います。また、他園で行った内容や企画を使いまわして、先生方の負担を少しでも減らしていくと思います。</p> <p>☆行事の数より、内容がより濃く、子どもたちにとって充実したものになれば良いと思います。</p>
<p>④ 保護者との連携について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園としての方針や考えを理解してもらうための工夫を考え実行する。</li> <li>・保護者との関わり方を改めて考え場を設け、園長を始め、管理職も積極的に連携を密にとれるよう努める</li> </ul>	<p>B</p>	<p>○桜台いちいの先生たちはとても温かい雰囲気があり親しみも持てて、十分頑張ってくれていると思います。</p> <p>○先生方が日々一生懸命子ども達のために考えて保育をしてくれているのが分ります。保護者として協力してほしいことをもっと伝えて良いと思います。</p> <p>☆乳児クラスで登園時に、担任の先生がもう少し、保護者との関わりを持ってくれるとより良い関係が築けるとと思います。</p>
<p>⑤ 2号園児・預かり保育の充実</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1号園児での預かり利用者増加に加え、2号園児もプラスされると時に大人数になる日もあるため、職配置の徹底や保育者の連携も重要になる。</li> <li>・クラス保育や異年齢保育の楽しさや充実さを追求できるよう、担当教諭との連携も図りながら進める。</li> </ul>	<p>A</p>	<p>○預かり利用の人数が多いと感じますが、各コーナーに職員がつき、しっかりと見て頂いていると感じました。また、預かりの遊びを楽しみにしている我が子の様子を見て日々、子ども達の感動・体験のために先生たちが力を注いでくださっていることを感じとても嬉しく思いました。</p> <p>☆十分に充実していると思います。人数が多</p>

			<p>いとケガやケンカなどが多々起きそうなので、適切な人員配置をお願いしたいです。</p> <p>○働く親が増え、預かり保育も大変だと思います。その中でも色々な保育を計画していただき、子どもはとても楽しく過ごしています。今後も需要は増えると思いますが、頑張してほしいです。</p>
--	--	--	--